- 養護老人ホーム版 -

事業プロフィル

1.事業所名:

2	.(1)運営主体(法人名等) : (2)設置主体 :
3	. 事業所所在地 :
4	. 事業所の長の氏名(施設長等) :
5	. 連絡先 Tel Fax EメーJレ ホームぺーシ
6	 .同一運営主体が同じ敷地内で連携して実施している主な福祉・医療サービス事業を利用者数からみて上位5つ以内(例.特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスなど、評価対象事業を含む) 1) 2) 3) 4) 5)
7	. 同一運営主体が同じ敷地内で連携して実施している全事業のうち、今回の評価対象サービス事業が占める割合 収入面でみて <u>約 %</u> 職員数でみて <u>約 %</u> (非常勤は常勤換算)

8.当	該事業の開始時から現在	までの重要な	変遷(制度改正に	基づ〈もの含む)
(1)開始時期	年	月	
(2	!)重要な変遷			
9.理	念·方針			
事	業所が大切にしている考え	え(事業所の理	里念・ビジョン使命	など経営・運営方針)のうち、特に重
要	なもの(上位5つ以内)を簡	アストラス		
•	1)			
2	2)			
3	3)			
4	4)			
į	5)			
	サービス提供の考え方につ 独自の取組、利用者や家族	,		方、利用者ニーズに合わせた施設 3)
	期待する職員像 (1)職員に求めている人材	像や役割		
((2)職員に期待すること(職	(員に持って欲	なしい使命感)	

12.職員	の状況							
(1)	常勤職員数			<u>人</u>				
	非常勤職員数			人(常勤換	算	人)		
	(計算式:非常勤職員	員のそれる	ぞれの勤務延べ	時間数の総	数÷当	該事業所の常	常勤耶	戦員が
	勤務すべき時間数) (2) 専門職員の人数							
(2)								
	看護師		介護職員					
	准看護師							
(3)	非常勤職員の勤務	形態と業	務内容					
	*職員種別は、パー	-ト、アル	バイト、派遣、	契約等、施言	殳で通常	き使用している	る呼和	尔でご
	記入ください。							
	職員種別	\	勤務	形態		举移内容	,	
	14以 只 作 2 的	八致	人数 (勤務時間、シフト)		業務内容			
(4)	前年度採用・退職の)状況	_ 採用	 常勤:	人・	 非常勤:		
(-)		.	退職	常勤:	人,	非常勤:		
(5)	常勤職員の平均年齢	龄		<u> </u>			•	_
, ,	常勤職員の男女比		男性		% / :	女性	%	

(7) 常勤職員の平均在職年数 <u>— 年</u> (現在の	事業所での在職年数とする)
(8) 介護に携わっている職員(非常勤は常勤換算)1人当た	りの利用者数 <u>人</u>
(計算式:定員÷介護に携わっている職員数)	
13.現在のサービス提供能力と利用者数(以下のどれかに をご) ける)
1) サービスを希望しながら待っている人(事業所に登録し	ている待機者)がかなりいる
2) ほぼサービス提供能力に見合った利用者数で、待って	こいる人はほとんどいない(ほぼ
定員を満たしている)	
3) サービス提供能力に余力があり、希望者があれば受け	入れたい
4) その他()
14.3年後の見通し(以下のどれかに をつける)	
1) 利用者数の増加を見込んでサービス提供能力を拡大す	
2) サービス提供能力を拡大する計画はないが、ほぼ現在の	0サービス提供能力に見合う利用
者数は維持できると思う	
3) 現在の利用者数を維持するのは余程経営改善・サービス	く改善をしていかないとかなり難し
い情勢になっているのではないかと思う	
4) その他()
15.評価対象としているサービス事業に関して事業所として力を	入わて取り組んでいる占を 人的
サービス面と設備面に分けて、重要な順に各3つ以内で記述	(10 C4x) WILLO CO. O.W. G.) (1)
人的サービス面	
1)	
2)	
3)	
設備·環境面	
1)	
2)	
3)	
16.経営に影響を与えると考えている事業環境の変化を記述(制	度改正を含む)

17.評価対象としているサービス事業を維持・向上させていくためにこれから何をしていかなければ							
ならないかにつ				// /::!	_b	-	+ W + DD
(例.経営改善		多囲、職員の)能刀開発、	後継者の負	70、給与制	芟の改善、∮	事業者間
交流、入浴設位	補の払張なと						
1)							
2)							
3)							
18.定員および現	在の利用者						
(1)定員 _	人						
(2)新規の申	込者が1年以	内に利用で	きる可能性				
(前年度の	退所者数÷5	見在の待機	者数×100)	<u>6</u>		
(3)前年度の	退所者数 _		人				
(内 短期)	入院等以外の	再入所者数	ι	人)			
【内訳】							
特養	への入所			<u>人</u>			
老健⁄							
病院への入院							
死亡				<u>人</u>			
(4)現在の利	用者						
養護老	人ホーム現在	の利用者数	效	人			
男女比	· •	男性	%	/ 女性	%		
平均年	- 歯 令			_歳			
要支援及び要介護認定者の割合%							
平均要介護度(計算式:個々の要介護度の合計:現員数)							
要介護	要介護度等の内訳						
(要介語	護度の内訳)						
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	女						
《障害》	高齢者の日常	生活自立度	₹)	ı ı		T	7
	障害なし	J	Α	В	С	計	
1 1 2	:h						
人数	α						

(認知症高齢者の	日堂生活白立度》

(認知	印症高齢者の日	常生活自立	度》				
	認知症						
	なし			а	b		
	人数						
	\						\neg
		а	b		М	計	
	人数						
車椅	・ 子を使用してい	る人		%	<u>)</u>		
(計算	算式∶車椅子を常	常時利用して	いる人数÷	現員数×1	00)		
利用	者の入所前の	住所(区市町	「村)				
(計算	算式:入所者の多	多い区市町村	付から入所し	た利用者数	牧÷現員数	ኢ × 100)	
<u>1.</u>	(9/	6) / 2	··	(%
おも	つ使用者						
(計算	算式∶常時使用₹	皆÷現員数ℷ	< 100、夜間	間利用者÷∃	現員数×1	100)	
<u>(常</u>	時 %	、夜間のみ		<u>%)</u>			
食堂	で食事をするこ	とが可能なん	人	%	<u>)</u>		
(計算	算式:食堂で食事	事をすることが	が可能な人	数÷現員数	()		
趣吃	トの活動に参加し	している人		%	<u>.</u>		
(計算	算式:趣味の活動	参加人数÷5	現員数·一人	の利用者が	複数の趣味	未の活動に参	参加
る場	合も参加者数1名	として計算す	「る)				
	_						
9.施設の状況							
(1)居室の				2			
	1人当たり居室			<u>m²</u>			
,	算式:個室の定員		,				
	図以外の場合の[,	,			
	家具 2. カ	コーテン 3.	その他(具	具体的に:)	
(2)食堂の	,						
	堂の数						
	1人当たりの食			<u>ḿ/人</u>			
(計	算式:食堂面積6	合計÷定員)					
(3)建物等							
建築	(含大改築)後	の経過年数		<u>E</u>			
建物	の形態(階建)					
当該	施設の使用階数	数(階	i~ ß	皆)			
3年	以内の大改築記	†画の有無			1.有	2.無	

(4)立地条件		
交通の便		
駅から 徒歩・バス	、その他()で <u> 分</u>
バス停 <u></u> から <u>徒歩</u>	分	
近隣の環境(スーパー、公園等までの距離	など)	
)
1人あたりの平均的な外出回数(散歩、買い	物、 行事など)	回/月
(月額または1回当たり)) 具体的内容	いずれか	金 額
	l E	
	月·回	円

^{(*} 代わりに利用料金表を添付して頂いても結構です)

20.評価を実施するにあたり、評価機関に知っていて欲しいこと(経営層が考えていること、利力者の状況、職員の状況など)を自由にご記入〈ださい。	用